

《2014年(平成26年)度入学生用》

グローバルエンジニアリング学部

授業科目履修課程表

◆教育課程◆

- 【第Ⅰ群】
総合教育科目
- a) 総合文化科目 〔第1類 人間の探究, 第2類 社会の科学, 第3類 世界と日本, 第4類 芸術と表現, 第5類 科学と文明〕
 - b) 外国語科目 〔英語科目, ドイツ語科目, フランス語科目, 中国語科目, ロシア語科目〕
 - c) 保健体育科目
 - d) 自由研究科目
 - e) キャリア支援科目

【第Ⅱ群】
専門共通科目

【第Ⅲ群】
専門科目 —— 専門科目 (ECPを含む)

グローバルエンジニアリング学部で何を学ぶか

すべてのビジネスがグローバル化の一途をたどっている現在、エンジニアにも国際的に活躍できる能力が強く求められています。グローバルエンジニアリング学部は、世界で通用する「真のグローバルエンジニア」の育成を目的とした日本初の学部です。

カリキュラムは、世界を舞台として活躍するため、実践的なものばかり。多様な工学分野にわたる問題を解決する確固とした基礎工学知識を土台に、ECP(Engineering Clinic Program)という、企業から提供される生のテーマを企業の技術者と一緒に、例えばロボット、自動車、医療機器、携帯用ソフトウェアなどの設計に学生が挑むというプログラムが用意されています。また諸外国の文化や社会事情に適応するための国際理解力、海外での事業を成功させるマネジメント力、チーム活動の成果を最大限に発揮するためのチームワーク力などを徹底して勉強します。地球規模で課題となっている資源・環境問題への理解を深めていくことも重要視しています。徹底した英語教育の中には、工科系大学にはめずらしい全学生の海外留学が含まれています。

卒業後は、日本や海外の企業の最前線で活躍することになります。